

仮設住宅入居世帯調査票

調査年月日 年 月 日 調査者名 _____

1 世帯の状況

仮設住宅名					仮設住宅入居日	年 月 日
TEL			FAX			被災状況 全壊(焼) ・半壊(焼)
緊急連絡先	氏名	続柄	住所	TEL		
	氏 名	性別	続柄	生年月日	職業	健康状態(疾病、主訴)
家族構成・被調査者に○印	A					
	B					
	C					
	D					
	E					
	F					
経済状況	年金・給与・生保(福祉事務所・担当CW) 経済的に困っている・いない					
震災の影響	家族状況変化 無・有() 仕事状況変化 無・有() その他()					

2 近隣・社会との関係

交友関係	悩みを相談できる友人 有・無	仮設住宅での親しい友人 有・無
近所づきあい	全くない・あいさつする程度・会話をする程度・互いの家を行き来する・用事を頼む	
来訪者	有 親族(娘・息子・兄弟姉妹・嫁)・ボランティア・ヘルパー・その他 ・ 無	
自治会等役割	前住所では役員をしていた・現在はしていないが今後やりたい・何もしていない	
活動参加意向	サークルやグループに参加している・今後地域活動やサークルに参加したい・参加意向なし	

3 要援護者(上記世帯調査において3歳未満、病弱者、75歳以上、独居者については全て記入)

英字	心身状況	受療状況等	社会資源活用状況

相談・要望等	総合所見 調査者の判断 A 要対応 B 対応不要
--------	-----------------------------

「 」市 応急仮設住宅入居者健康調査(初回)

入居日	年	月	日	面接日	年	月	日	訪問者サイン
-----	---	---	---	-----	---	---	---	--------

現住所 TEL 前住所 入居期間 家族状況: 母子 独居(若老) 高齢者のみ

面接	氏名	年齢	職業	受診状況	健康状態	自覚症状	睡眠	飲酒	食生活	はりあい	世代	状況	判断	
		男		特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 体重 減・増 再掲 咳・痰 (日前から)	なし 循環器症状(めまい・動悸・胸痛・他) 消化器症状(下痢・便秘・胃腹痛・吐き気・他) 精神症状(ゆううつ・焦燥感・意欲の低下・興味の喪失・思考の抑制・他) 筋骨格系(肩こり・腰痛・他) その他(食欲の低下・疲れやすい・他)	良い 災害前/後 寝つきが悪い 途中/早朝覚醒 熟睡感がない 眠剤・安定剤 地震前/後	飲まない 時々 惣菜・インスタント 毎日 朝 昼 夜 量	三食 味噌汁 惣菜・インスタント 外食 サプリメント		乳幼 学童 成人 高齢	健康 認知 妊婦 寝たきり 生活 精神 感染 身体 難病 知的 その他() 再掲 介護保険	要 対 応 ・ 対 応 不 要	
		女		特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 体重 減・増 再掲 咳・痰 (日前から)	なし 循環器症状(めまい・動悸・胸痛・他) 消化器症状(下痢・便秘・胃腹痛・吐き気・他) 精神症状(ゆううつ・焦燥感・意欲の低下・興味の喪失・思考の抑制・他) 筋骨格系(肩こり・腰痛・他) その他(食欲の低下・疲れやすい・他)	良い 災害前/後 寝つきが悪い 途中/早朝覚醒 熟睡感がない 眠剤・安定剤 地震前/後	飲まない 時々 惣菜・インスタント 毎日 朝 昼 夜 量	三食 味噌汁 惣菜・インスタント 外食 サプリメント		乳幼 学童 成人 高齢	健康 認知 妊婦 寝たきり 生活 精神 感染 身体 難病 知的 その他() 再掲 介護保険	要 対 応 ・ 対 応 不 要	
		男		特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 体重 減・増 再掲 咳・痰 (日前から)	なし 循環器症状(めまい・動悸・胸痛・他) 消化器症状(下痢・便秘・胃腹痛・吐き気・他) 精神症状(ゆううつ・焦燥感・意欲の低下・興味の喪失・思考の抑制・他) 筋骨格系(肩こり・腰痛・他) その他(食欲の低下・疲れやすい・他)	良い 災害前/後 寝つきが悪い 途中/早朝覚醒 熟睡感がない 眠剤・安定剤 地震前/後	飲まない 時々 惣菜・インスタント 毎日 朝 昼 夜 量	三食 味噌汁 惣菜・インスタント 外食 サプリメント		乳幼 学童 成人 高齢	健康 認知 妊婦 寝たきり 生活 精神 感染 身体 難病 知的 その他() 再掲 介護保険	要 対 応 ・ 対 応 不 要	
		女		特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 体重 減・増 再掲 咳・痰 (日前から)	なし 循環器症状(めまい・動悸・胸痛・他) 消化器症状(下痢・便秘・胃腹痛・吐き気・他) 精神症状(ゆううつ・焦燥感・意欲の低下・興味の喪失・思考の抑制・他) 筋骨格系(肩こり・腰痛・他) その他(食欲の低下・疲れやすい・他)	良い 災害前/後 寝つきが悪い 途中/早朝覚醒 熟睡感がない 眠剤・安定剤 地震前/後	飲まない 時々 惣菜・インスタント 毎日 朝 昼 夜 量	三食 味噌汁 惣菜・インスタント 外食 サプリメント		乳幼 学童 成人 高齢	健康 認知 妊婦 寝たきり 生活 精神 感染 身体 難病 知的 その他() 再掲 介護保険	要 対 応 ・ 対 応 不 要	
ペット	犬 猫 その他	緊急時連絡先: TEL (本人との関係)		再建の予定 1. 現在の自宅 2. 移転(場所を変えて自宅) 3. 公営住宅 4. 民間アパート 5. 未定				備考 再建困難要因						

・丁寧に家族全員の健康状況や生活環境を聞き取ってきて下さい
 ・指導が必要な人には調査時に受診指導や生活指導を行ってください

訪問日を記入。不在の場合は9/1不在 山田と記

●●市 応急仮設住宅入居者健康調査票(初回)
 現住所 TEL

入居日 年 月 日 面接日 年 月 日 訪問者サイン
 前住所 家族状況: 母子 独居(若 老) 高齢者のみ

面接	氏名	年齢	職業	受診状況	健康状態	自覚症状	睡眠	飲酒	食生活	はりあい	世代	状況	判断	
○ / ○ TEL		男		特になし	健康	なし	良い	飲まない	三食		乳幼	健康	認知	要 対 応 ・ 対 応 不 要
				通院中	良くも悪くもない	循環器症状(めまい・動悸・胸痛・他)	災害前/後	時々	味噌汁	学童	妊婦	寝たきり		
				()	体調が悪い	消化器症状(下痢・便秘・胃腹痛・吐き気・他)	寝つきが悪い		惣菜・インスタント	成人	生活	精神		
				入院・入所	咳・痰	精神症状(ゆううつ・焦燥感・意欲の低下・興味の喪失・思考の抑制・他)	途中/早朝覚醒	毎日	外食	高齢	感染	身体		
		女		治療中断	(日前から)	筋骨格系(肩こり・腰痛・他)	熟睡感がない	朝 昼 夜	サプリメント		難病	知的		
						その他(食欲の低下・疲れやすい・他)	眠剤・安定剤	量				その他()		
							地震前/後					再掲 介護保険		
ペット	犬 猫 その他	緊急時連絡先:			TEL	(本人との関係)	備考							
		再建予定			1. 現在の自宅 2. 移転(場所を変えて自宅) 3. 公営住宅 4. 民間アパート 5. 未定	再建困難要因								

電話で聞き取った場合、電話の相手の欄外に日付とTELと記入してください。

面接できた人すべてに○。調査票は評価・分析しますので、記入もれのないようにして下さい。

世帯票を元に家族状況を確認し記入する。
一人暮らしの入居者は必ず緊急連絡先を明記する。

受診状況を聞き取る。
●高血圧、糖尿病、高脂血症、心臓病は脳卒中のハイリスクなので正確に聞き取る。
●上記疾患の受診中断者は健康相談票を作成する。

長引く咳、痰は結核の恐れがあり、どのくらい続いているかも聞き取る。
●体調が悪い、せき・痰が2週間以上継続している者は健康相談票を作成する。

脳血管・心疾患、アルコール依存症、うつ病、認知症の進行、PTSDを想定しながら聞き取る。
●ここ1ヶ月間の症状をききとる
●症状が重く、継続、重複しているもの(特に不眠、頭痛、肩こり、めまい、アルコール)や、訴えが本人からなくとも状況を観察し必要な者は、健康相談票を作成する。

●毎日3合以上飲酒し、なおかつ眠れない、震災後飲酒量が増えた、朝・昼から飲酒をしている者は、健康相談票を作成する

●再建が困難な理由があれば聞き取り、記入する(工期の問題、経済的理由、迷っていて決断がつかないなど)

支援が必要と思われる対象者は「要対応」に○を付け、支援の方向性を記入し、健康相談票を作成する。

「 」市 応急仮設住宅入居者健康調査票(継続)

現住所	TEL	入居日	年	月	日	記入日	年	月	日	AM・PM・夜
-----	-----	-----	---	---	---	-----	---	---	---	---------

前住所 _____ 家族状況 : 母子 独居(老・若) 高齢者のみ

面接	氏名	性別	続柄	職業	受診状況	健康状態	災害後の心身の変化	飲酒	交流	食生活等	身体状況	判断	
					特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 咳・痰 (日前から)	なし イライラ 眠りが浅い 考えがまとまらない 何もする気が起きない 涙もろくなった 心臓がどきどきする	食欲がない 血圧が高くなった 風邪をひきやすい 腰痛 耳鳴り アルコールの量が増えた 他()	飲まない 時々 毎日 朝 昼 夜 量	今までどおり 疎遠になった	欠食 買い物 調理 ゴミだし 他()	介護保険 精神障害 知的障害 身体障害 認知症 寝たきり	要 対 応 ・ 対 応 不 要
	生年月日	T	S	H	R								
					特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 咳・痰 (日前から)	なし イライラ 眠りが浅い 考えがまとまらない 何もする気が起きない 涙もろくなった 心臓がどきどきする	食欲がない 血圧が高くなった 風邪をひきやすい 腰痛 耳鳴り アルコールの量が増えた 他()	飲まない 時々 毎日 朝 昼 夜 量	今までどおり 疎遠になった	欠食 買い物 調理 ゴミだし 他()	介護保険 精神障害 知的障害 身体障害 認知症 寝たきり	要 対 応 ・ 対 応 不 要
	生年月日	T	S	H	R								
					特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 咳・痰 (日前から)	なし イライラ 眠りが浅い 考えがまとまらない 何もする気が起きない 涙もろくなった 心臓がどきどきする	食欲がない 血圧が高くなった 風邪をひきやすい 腰痛 耳鳴り アルコールの量が増えた 他()	飲まない 時々 毎日 朝 昼 夜 量	今までどおり 疎遠になった	欠食 買い物 調理 ゴミだし 他()	介護保険 精神障害 知的障害 身体障害 認知症 寝たきり	要 対 応 ・ 対 応 不 要
	生年月日	T	S	H	R								
					特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 咳・痰 (日前から)	なし イライラ 眠りが浅い 考えがまとまらない 何もする気が起きない 涙もろくなった 心臓がどきどきする	食欲がない 血圧が高くなった 風邪をひきやすい 腰痛 耳鳴り アルコールの量が増えた 他()	飲まない 時々 毎日 朝 昼 夜 量	今までどおり 疎遠になった	欠食 買い物 調理 ゴミだし 他()	介護保険 精神障害 知的障害 身体障害 認知症 寝たきり	要 対 応 ・ 対 応 不 要
	生年月日	T	S	H	R								
ペット	犬	他			緊急時連絡先: (TEL -)		今後必要な対応						
	猫				(本人との関係)								

- ・丁寧に家族全員の健康状況や生活環境を聞き取ってきて下さい
- ・指導が必要な人には調査時に受診指導や生活指導を行ってください
- ・必要があれば心のケアチームや高齢福祉課(介護保険)等の紹介を行ってください

訪問実施日記入し、時間帯に○をつける

不在の場合は「1/12不在」とメモ

●●市 応急仮設住宅入居者健康調査票(継続)

現住所 Tel 新しい住居に通じるもの 入居日 年 月 日 記入日 年 月 日 AM・PM・夜

前住所 ↓電話番号はここに記入 家族状況 : 母子 独居(老・若) 高齢者のみ 被災状況をメモしてください(全壊・半壊・一部損壊)

面接	氏名	性別	続柄	職業	受診状況	健康状態	災害後の心身の変化	飲酒	交流	食生活等	身体状況	判断	
	仮設申しこみ者氏名が転記してあります				特になし 通院中 () 入院・入所 治療中断	健康 良くも悪くもない 体調が悪い 咳・痰 (日前から)	なし イライラ 眠りが浅い 考えがまとまらない 何もする気が起きない 涙もろくなった 心臓がどきどきする	食欲がない 血圧が高くなった 風邪をひきやすい 腰痛 耳鳴り アルコールの量が増えた 他()	飲まない 時々 毎日 朝 昼 夜 量	今までどおり 疎遠になった	欠食 買い物 調理 ゴミだし 他()	介護保険 精神障害 知的障害 身体障害 認知症 寝たきり	要対応・対応不要
	生年月日	MTSH											
	生年月日	MTSH											
	生年月日	MTSH											
ペット	犬	猫	他		緊急時連絡先:	(Tel -)	今後必要な対応						

妊婦は妊
出てこない

面接できた人すべてに○。調査票、健康相談票は評価・分析しますのでもれなく記入して下さい。

世帯票を元に家族状況を確認し記入する。特に1人暮らしの入居者は必ず緊急連絡先と、本人との関係を明記する。既に自宅に戻ったり、仮設を移動、住居を交換した世帯も有るので、標記と違う人が入居していたら新しい調査票を作成する。

病名一覧表を見せる。受診状況、特に高血圧、糖尿病、高脂血症、心臓病は脳卒中のハイリスクなので正確に聞き取る。受診が中断しており、継続して関わらなければならない者や、受診や内服をしても脳卒中、心臓病の前駆症状が見られれば健康相談票を作成する。

長引く咳、痰は結核の恐れがあり、どのくらい続いているかも聞き取る。体調が悪い、せき・痰が2週間以上継続している者は健康相談票を作成する

震災、避難生活による、精神的・身体的変化とフォローの必要性についての把握。特に脳血管・心疾患、アルコール依存症、うつ病、認知症の進行、PTSDを想定しながら聞き取る。症状一覧表を見せ、今現在、当てはまる項目がないか尋ねる。症状が重く、継続、重複(特に不眠、頭痛、肩こり、めまい、アルコール)しているものや、訴えが本人からなくとも状況を観察し必要なら健康相談票を作成する。子どもの場合はその症状や訴えにうまく大人が対応できない、心配している場合に健康相談票を作成する。

アルコールの飲み方と量について、朝・昼から飲酒をしている者、毎日3合以上飲酒している者は健康相談票を作成する

とじこもり、孤独などの状況、ニーズの把握。震災や仮設入居で交流が疎遠になり困っている人、疎遠になることで健康問題を生じさせそうな人(SOSを発信できない)は健康相談票を作成する。声をかけても出てこない人は欄外にメモする

食事にまつわる一連の生活動作、栄養状況について聞き取る。ゴミについては食中毒や害虫の発生の危険性の把握。食生活に困難を感じている人は健康相談票を作成する

支援が必要と思われる対象者は「要対応」に○を付け、支援の方向性を記入し、健康相談票を作成する。健康相談票の「健康上の問題」欄に「要対応と判断した根拠」を明記する。高齢福祉課との連携が必要なケースは2、心のケアチームは3に○をつけ心のケアチームから後日連絡をさせていただいてもよいか確認を取る。「有」。確認できなかった場合は「未」、拒否されたら「拒否」と書いておく